

第67回

鎌倉

薪能

日時

令和7年

10月10日(金)

開場 17時 / 開演 18時

会場

鎌倉宮 境内 (鎌倉市二階堂 154)

※雨天時は鎌倉芸術館 大ホール (鎌倉市大船 6-1-2)

第二十回 鎌倉芸術祭参加
KAMAKURA TAKIGINOH

演目

素謡 翁 シテ 金春 憲和 (金春流)
初日ノ式 千歳 本田 芳樹 (金春流)
狂言 棒縛 シテ 野村 裕基 (和泉流)
能 羽衣 シテ 金春 安明 (金春流)



当公演は字幕解説
「能サポ」対応公演です

※有料サービス / 日・英 対応 / タブレット貸出
※「羽衣」のみの実施となります

チケット

料金: S 席 9,000 円 (税込) A 席 7,000 円 (税込) 全席指定 解説入りパンフレット付

申込: CNプレイガイド 令和7年8月23日(土) 10時より TEL また WEB で予約受付

TEL 0570-08-9999 (10時~18時) WEB www.cnplayguide.com/kamakura-takiginoh/
ファミリーマートマルチコピー機でも直接購入可能

鎌倉薪能 特設サイト: www.trip-kamakura.com/site/kamakura-takiginoh/

主催: (公社) 鎌倉市観光協会 TEL0467-23-3050 (8時30分~17時15分) 共催: 鎌倉市 後援: 神奈川県、鎌倉宮

CN
プレイ
ガイド



鎌倉薪能
特設
サイト



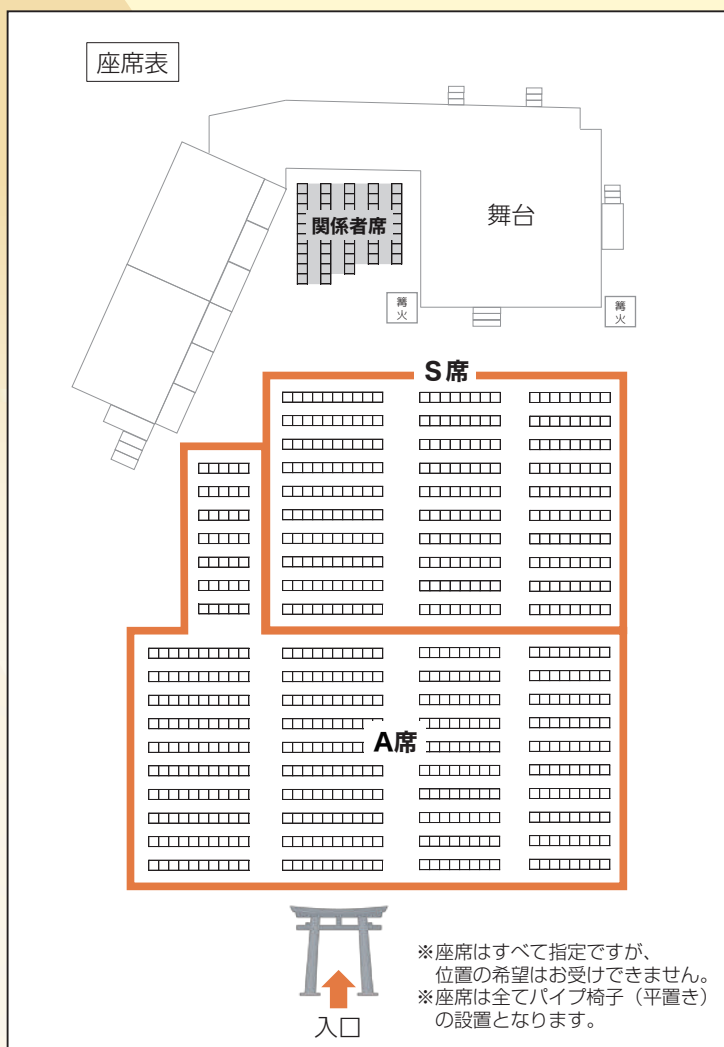
第67回

第二十回
鎌倉芸術祭参加

鎌倉新能



1959年の第1回より受け継がれてきました鎌倉新能は今回で67回目を迎えます。
鎌倉新能は、発祥といわれる奈良、京都に次ぐ歴史を有する神事能として今に至ります。
会場は1869年に明治天皇の勅命によって創建された鎌倉宮。境内には特設能舞台
が設けられ、杜に囲まれ月の明かりに照らされる中、そよぐ風、虫の鳴き声、薪の音が
静かに響き渡り、観客を幽玄の世界へと誘います。
能は金春流による素謡「翁」と「羽衣」、狂言は和泉流による「棒縛」と見応えの
ある演目をお届けします。



KAMAKURA TAKIGINOH 2025

す
うたい
おきな
素謡 翁

「翁」は祝福を祈願する儀式的な演目です。古くから寺社で奉納として舞われ、能・狂言では大切に扱われています。若者の千歳、老人の翁、狂言方の三番叟が、天下泰平・国土安穩・五穀豊穡を祈り、謡い舞います。本日は着座のままで千歳と翁の部分
を謡のみで聞かせる素謡での上演です。

ぼう しほり
狂言 棒縛

主人（アド）が太郎冠者（シテ）と次郎冠者（小アド）に留守番をさせようと思いますが、二人が留守番中に酒を盗み飲みすることを心配します。そこで主人は、まず次郎冠者を呼び出して、棒術を稽古している太郎冠者を棒に縛り付けて、棒術を稽古します。呼ばれた太郎冠者が得意気に棒の技を披露すると、主人と次郎冠者は太郎冠者の両手首を棒に縛りつけてしまします。さらに主人は次郎冠者を後ろ手に縛り、出かけて行きました。二人は縛られた姿勢のまま、なんとか酒を飲むことに成功。謡ったり舞ったり、すっかりよい気分です。そんな二人の姿に映って見えたのは……。

は ごろも
能 羽衣

駿河国三保の浦。漁師の白竜（ワキ）が松に掛かる美しい衣を見つけ、持ち帰ろうとします。すると天人（シテ）が現れ、羽衣を返してほしいと願います。嘆く天人に同情した白竜は、衣を返すので代わりに天人に舞を舞うように求めます。天人は舞のためにまずは衣を返すように頼みますが、白竜は衣を先に返すと天人が舞わずに天に帰るのではと言いい、返すのをためらいます。疑う行為は人間がするもので、天に偽りはないと天人が答えると、恥じ入った白竜は衣を返すのでした。羽衣をまとった天人は、春の美しい浦の風景を謡い舞うと、宝を地上に降らし与え、空高く舞い上がります。やがて、その姿は幽かになり、霞にまぎれて見えなくなりました。

解説 中司 由起子（法政大学能楽研究所兼任所員）

【催しに関する注意事項です。必ずお読みください。】

●座席はすべて指定ですが、位置の希望はお受けできません。●チケットの販売は売り切れをもって締め切りとさせていただきます。●チケット購入後の変更は一切できません。●中止の場合の旅費等の補償はできません。ただし、チケット料金の払い戻しは行います。●開演後の入場については制限させていただきます場合があります。●小学生以下の入場はできません。●ペット連れでの入場はできません。●会場内での撮影、録音はできません。●駐車場の用意はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。●演能中の飲食は禁止です。

お問い合わせ（公社）鎌倉市観光協会 TEL 0467-23-3050（8時30分～17時15分）観光協会ホームページ <https://www.trip-kamakura.com/>

【鎌倉宮境内会場】JR 鎌倉駅東口より、バス5番乗場「大塔宮」行き 終点「大塔宮」下車 【雨天時：鎌倉芸術館会場】JR大船駅 笠間口または東口より徒歩約10分